

# プレサーブ

温泉・イベント風呂（入浴剤）用

除菌・清澄・防藻剤

業務用

プレサーブは弊社除菌剤シリーズの終着点ともいえる画期的な浴場用除菌剤です。

近年、浴場施設の充実と多様化に伴って各種の温泉あるいは、バラエティーに富むイベント風呂（入浴剤）は欠く事の出来ない要素となっております。しかし、同時にそれらの本来の良さを生かしながら衛生面での安全管理を計る事は多くの困難を伴っていました。例えば、

イベント風呂（入浴剤）の色がすぐに消えてしまう、また、入浴客が多いと色が濁ってくる。

温泉にも目が痛くなるほど塩素を入れなければならない。

従来の塩素では、除菌効果の出ない温泉がある。（アルカリ泉）

露天風呂に藻が生えてくる。

パイプ・ジェット風呂は、特に塩素の臭いで気分が悪い。

これらの問題点を解決しながら同時に衛生管理を計ることがプレサーブによって可能になります。

レジオネラ属菌、大腸菌類を制御しながら、浴槽水の劣化を防ぎ、その品質管理を容易にすると同時に、快適な温浴空間を実現します。また一般に使用される、D P D 試薬（残留塩素濃度測定試薬）による、残留塩素も確認できます。

## 特 徴

レジオネラ属菌及び大腸菌類を長時間に亘って除菌します。

塩素臭がなく、目、ノド、鼻、皮膚への刺激がありません。

イベント風呂（入浴剤）の色が消えることはありません。

イベント風呂（入浴剤）の色が美しく、ニゴリも生じません。

温泉にも対応可能です。（アルカリ泉）

日常使用で、藻の発生がありません。

D P D 試薬で、残留塩素を検出可能です。ただし、イベント風呂の場合、

D P D による発色は、イベント風呂の色との合成色となります。

もちろん一般の浴槽水にも使用可能で上記の特長が生きてきます。

## 用途と使用量

用 途

温泉・イベント風呂の除菌

使用量

150～200cc / 浴槽水<sup>ト</sup>・日

## 使用方法と使用量

1 日分相当量の原液を、オープン前に浴槽内に全量一度に投入して下さい。これは、浴槽内でのプレサーブの初期濃度を高めておくのが効果的だからです。当日内の追加投入は、原則不要です。

自動注入装置を使用する場合、タイマーを利用して1日分相当量を朝に集中して注入して下さい。その後は、自動注入装置を休止状態にして下さい。

2 日目以降の使用量は、換水の無い場合は初日の半分量と新鮮水補給水量に対応する量をプラスして、朝投入して下さい。

例えば、前日からの新鮮水補給水量が30%とすると、2日目以降の使用量の目安は、

$200\text{cc} \times 0.5 + 200\text{cc} \times 0.3 = 160\text{cc} / \text{浴槽水}^{\text{ト}} \cdot \text{日}$  換水する場合は、初日と同量を投入して下さい。

清澄化目的の場合は、必要な都度浴槽に入れて下さい。

## 使用上の注意

1. 上記使用量は入浴客、水質、循環ラインの汚れ等によって異なりますので、各施設の試験結果に基づいて設定して下さい。
2. 各浴槽水の換水は各法令に従って下さい。当商品は法令に定められた換水条件を曲げるものではありません。
3. 循環ラインの汚れが蓄積している場合、細菌類の温床になりますのでご注意下さい。
4. 循環ラインの洗浄、除菌を短時間でを行う商品では『レスライム』『レスライム』を準備していますのでご利用下さい。

## 原液の取扱い上の注意

1. 必ず冷暗所に、密栓し静置して保管して下さい。
2. 他の薬品との混合はしないで下さい。特に酸性の製品とは絶対に混合しないで下さい。塩素ガスが発生して危険です。
3. 換気の良い場所で取り扱って下さい。
4. 目・ノド・鼻に入らぬように適切な保護具を着用下さい。
5. 皮膚に付着した時はすぐに水で十分に洗い流して下さい。
6. 目・ノド・鼻に入った時はすぐに多量の水で洗浄して、医師の診察を受けて下さい。
7. 誤って飲み込んだ時はミルクまたは水を飲み、すぐに医師の診断を受けて下さい。
8. 製造日から3ヶ月以内に使用して下さい。

液 性	容 量
アルカリ性	20kg / キュビテナーダンボール

<発売元> **B-1** 株式会社ビーワン

〒570-0023 大阪府守口市日向町1番6号

TEL : 06-6996-6302 / FAX : 06-6996-6362

<製造元> 有限会社 京 都 化 研